

ホームカミングデー実施報告

日時：2023年2月18日（土）18:00-20:00

方法：オンライン（zoom）

テーマ：コロナ禍で新人看護師として頑張る卒業生の実践

参加人数：21名

2023年2月18日(土)に、ホームカミングデーを開催いたしました。2013年に、この会を初めて10回目の開催となります。本年度もオンラインでの開催となりましたが、総勢21名の方にご参加いただきました。参加者の内訳は、医療技術短期大学卒業生1名、都立保健科学大学卒業生1名、首都大学東京卒業生3名、東京都立大学卒業生3名、東京都立大学4年生2名、教員11名です。

学科長の挨拶、全員の自己紹介の時間を設け、その後は2022年4月に助産師・看護師として病院に就職された新人看護師の方3名に、1年間の実践を対話形式でご紹介頂きました。

3名とも、コロナ禍での基礎教育を2年受けて卒業しましたが、卒後研修という形でより充実した実技等の教育を職場で受け、不安はあまりなく実践に入ることができたようでした。しかし、休憩時間や飲み会といった対面で先輩と接触する機会が少なく、先輩とのコミュニケーションの難しさがあること、新型コロナウイルス感染者を受け入れている病院では、患者の病室や病棟移動が頻繁にあり、その状況に新人看護師が対応する大変さをご紹介頂きました。大変な中においても、看護の対象である患者や家族の状況を気にかけて心配する姿があり、先輩卒業生の方や教員から嬉しい、誇らしいといった感想があり、意見交換がなされました。新卒看護師である卒業生から刺激をもらった、充実した2時間となりました。

お忙しい中ご参加いただいた皆様、運営にあたりご協力くださった皆様、誠にありがとうございました。ホームカミングデーの開催が、大学の縦のつながりを広げるきっかけの一つになることを願い、来年度も実施できるように準備してまいります。その際も是非ご参加ください。

2022年度ホームカミングデー係：山本、川添、前田、巖、海老名

